

工事名：北部幹線防護管布設(第1工区)工事

質問	回答
<p>・地元及び警察への工事内容・道路規制(道路通行止等)に関する説明等は、済んでいますか。</p>	<p>・町内会長、地元生産組合長及び警察に対し事前説明を行っております。なお、町内会への説明については受注者決定後に町内会長を通じて工事案内文書を回覧することとしております。</p>
<p>・到達立坑部の施工に関して、作業ヤードはどのようなお考えですか。</p>	<p>・市道高側道4号線を終日通行止めとし、道路規制範囲内で作業ヤードを確保することを想定しております。</p>
<p>・立坑部の土質は玉石混じり砂礫土ですが、経験上掘削時の崩壊の可能性があります、安全上においても側壁部の地盤改良工(薬液注入)が必要と思われますが、協議の上、必要に応じて変更対象となりますでしょうか。</p>	<p>・当工事箇所近傍での施工実績や土質調査結果より地下水位が立坑掘削底面以深であることから、側壁部の地盤改良工は不要と考えますが、設計と現地の土質に相違があり側壁部の地盤改良工の必要が生じた場合は、受注者と協議します。</p>
<p>・坑口薬液注入において、対象土量(注入面積)当たりの本数が標準より多い(約1.7本/m<sup>2</sup>)ののですが、何か理由があるのでしょうか。</p>	<p>・対象面積内を隙間なく改良できる注入位置を検討し、本数を算出しております。なお、図面に記載のとおり推進工法の機械や現地の状況等に合わせて注入計画を立案し、監督員と協議する必要があります。</p>